

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。45歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市民議員に初当選、現在2期目。公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。



コロナ感染症と闘う!

全国民に臨時給付金 10万円を支給へ!



だからこそ一刻も早く
政治決断が必要だと考えます

所得減少世帯に限定されていた給付金30万円について、多くの国民の皆さまからの「不公平だ」「制度が分かりにくい」といった声を受け止め、公明党は「所得制限なし」「国民一人あたり10万円」の早期の支給を要望。山口代表の「国民に励ましと連帯のメッセージを伝えるべき」との強い申し入れにより安倍総理が決断、補正予算

の組み換えが行われました。党のネットワークを発揮し、皆さまと共にコロナを克服して参ります。

横浜市会臨時会を開催 5月12日(火)~15日(金)

国会でのコロナ対策補正予算の成立を受け、横浜市民会でも補正予算を計上。市内中小企業、各家庭、医療・福祉・教育現場などへ必要な支援が迅速に届くよう、集中的な審議を行います。

現場の声を迅速に政策に反映



4月10日、横浜市新型コロナウイルス対策本部と公明党議員団16名全員で三密を避けながらの意見交換。日々お寄せいただく皆さまからの声を集約し、施策の提案・確認・修正を随時行っています。

緊急事態宣言下

3密を避け、不要不急の 外出を控えて下さい

4月6日の緊急事態宣言発出を受けて、多くの皆さまには大変な忍耐で外出自粛にご協力頂いています。金沢区・海の公園や野島周辺でも潮干狩りなどの入場を禁止しましたが、フェンスを乗り越えて入場した方々もあり、全国の報道でも注目されたことは残念でした。

また、自粛要請後も営業を続けるパチンコ店などに対して、不安に感じる声も多数頂いており、事業者へ更なる協力をお願いしています。市民も事業者も「私くらは大丈夫だろう」という動きが広がってしまえば、皆さまの努力が水の泡です。皆で力を合わせて、この未曾有の難局を乗り切っていきたいと願っています。



市長・副市長へ緊急要望

医療・介護の現場を護れ!

4月6日、公明党議員団より林市長へ、更なる感染拡大から医療崩壊という最悪の事態を招かないよう、医療現場での衛生資材の円滑な調達、軽症者等の療養隔離に市民病院の旧病棟を活用することなどを申入れ。また介護現場の安全と着実なサービスの堅持へ、感染予防策の徹底と利用者に寄り添った対応を求めています。



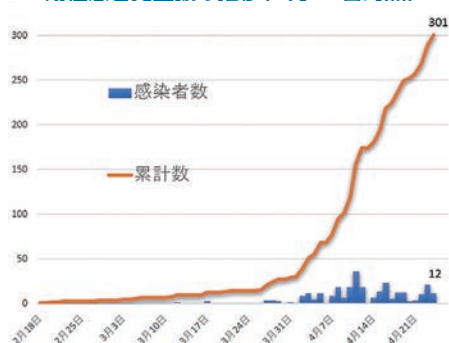
IR推進活動の一時延期を!



4月13日、公明党議員団は自民党議員団とともにIR推進事業に関して、現在中断している市民説明会の代替手段の検討や実施方針等の公表の一定期間の延期など、新型コロナウイルス感染症を踏まえての対応を要請。これにより「横浜IRの方向性」「実施方針」「募集要項」の公表などが約2か月延期されることになりました。

参考情報

陽性患者発生数の推移(4月24日時点)



区別の発生状況(患者所在地)(4月24日時点)

	鶴見区	神奈川区	西区	中区	南区	港南区	保土ヶ谷区	旭区	磯子区	金沢区
累計	25	14	10	9	11	17	17	20	13	17
	港北区	緑区	青葉区	都筑区	戸塚区	栄区	泉区	瀬谷区	市外	合計
	29	7	33	10	17	4	17	17	14	301

居住区別の感染者数は毎週金曜日に公表されていますが、それぞれの方の感染地は職場や施設など様々で、特に区内で感染が広がっているという事ではありません。

● 経済産業省の支援策(中小事業者など) <https://www.meti.go.jp/covid-19/>

● 横浜市からの各種情報提供 <https://www.city.yokohama.lg.jp/>

※横浜市のトップページ上のバナー「新型コロナウイルス感染症関連情報特設ページ」からアクセスして下さい。

釜利谷西 雨水調整池の 土砂などを撤去

経年変化で土砂が積み草木が繁茂し「肝心の貯水力の低下が心配」とのお声を頂きました。そこで、広大な貯水池の通路部分から土砂等の撤去を開始しています。



釜利谷第四公園に時計を設置！

時計を持たない小学生の利用が多く「『いま何時かな?』と時間を気にしながら遊ぶ子が多いんです」と、お母さま方より時計の設置を望む声を頂いていました。これで安心です。



アウトレット横浜ベイサイドが完成

リニューアル工事の完了した三井アウトレットパーク横浜ベイサイドの内覧会を訪問。倍増した個性的な店舗・飲食店の充実に加え、ゆったりとした通路や広場など、圧倒的にワクワクする素晴らしい施設になっています！

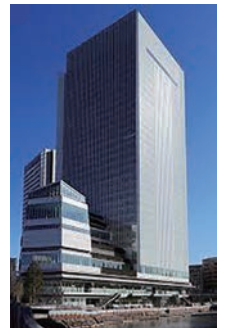
4月10日のグランドオープン予定でしたが、コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、開業が延期されています。安全な状態で多くの来場者で賑わう日が早く来ることを、切に願うばかりです。



市庁舎が移転オープン



横浜の魅力である水際線に近く、新しい横浜のシンボリックな建物。新庁舎の整備により、20か所以上に分散していた市庁舎機能が集約され、市民の皆さまの利便性が向上します。4月中旬から6月末にかけて順次移転し、業務を開始します。



〒231-0005
横浜市中区本町6丁目50番地の10
アクセス：みなとみらい線「馬車道駅」1C出入口直結
JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩3分

横浜市民病院も移転・リニューアルオープン

5月7日の移転開業へ、最終準備が進む新市民病院を訪問。これまで同様の650床ですが面積は1.5倍と広々。感染症、ガン、産婦人科などの病室はもちろん、各種外来の治療室も充実した、素晴らしい施設となっています。移転後の旧病棟については、公明党・自民党の要望により、コロナウイルス感染軽症者の療養隔離に活用されることになりました。

